



「いじめゼロ」をめざして

平成28年11月8日発行 陽東中学校生徒指導部

朝晩の冷え込みとともに校庭の木々も色づき始め、秋の気配の深まりを感じるようになってきました。「スポーツの秋」「芸術の秋」などと言われますように、運動部の新人大会や文化部の各種コンクールでは素晴らしい成績を収めることができました。さらに「読書の秋」とも言われますので、秋の深まりとともにますます落ち着いた充実した学校生活を送れることを祈っています。

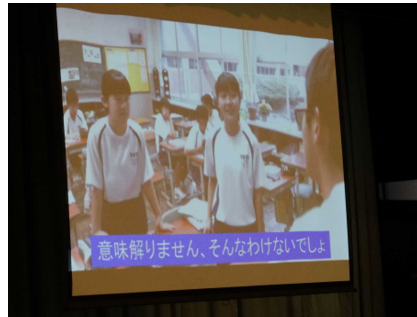
さて本校では、すべての生徒が安心して学校生活を送れるように「いじめゼロ」を目指し、生徒の自主的な活動を支援してきました。今回は今年度のこれまでの活動の一部を紹介いたします。なおこれらの取組状況については、陽東中学校ホームページからも発信しておりますのでぜひご覧ください。

○第1回いじめ根絶集会【6月8日(水)】

生徒会執行部が、企画・準備・当日の運営・振り返りなど全て活動を自主的に取り組みました。今回は、学級で「いじめの芽」が出そうなときと「いじめの芽」が育ってしまったときの動画(脚本・演出・撮影・出演・編集のすべて生徒会執行部による)を作成し、全校生徒が学級の一員としての考えや行動、解決方法を考え発表しました。



【集会の様子】



【動画の視聴】



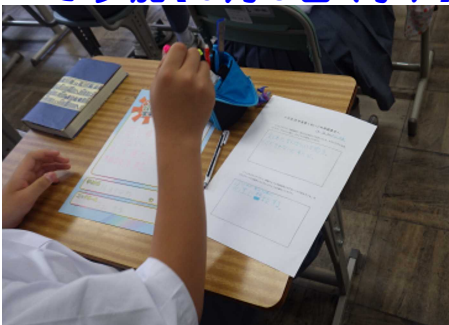
【意見発表】



【生徒会長のメッセージ】
いじめはほんの些細なことから始まっていて、自分では「ただ単にからかっているだけ」という気持ちでいても、相手はすごくつらい思いをしていることもあるのです。相手の立場にみて自分がいじめをしていないかを振り返ってみましょう。また、もしいじめられてしまったら、一人で悩まず周りに助けを求めてください。そして、いじめのない陽東中学校にしていきたいでしょう。

【演じた生徒の感想】
(被害者役・加害者役・観衆役・傍観者役)

○NHKいじめを考えるキャンペーン『100万人の行動宣言』に全校生徒で参加【6月8日(水)】



『100万人の行動宣言』は、いじめについて自分は何ができるかを一人一人が考え、学級や友達と話し合い、たくさんの方が声を上げることで、いじめに対する学校の空気が変わることを目指しています。「笑顔であいさす」「毎日クラス全員に声かけをする」などが宣言されました。

【各クラスの廊下に掲示された『行動宣言』】

○校内いじめゼロポスターコンクール【9月5日(月)～9日(金)】

夏休みの美術の宿題として選んだ生徒と美術部員の生徒が、本校からいじめがなくなることを願って描いた「いじめゼロポスター」が72点集まり、今年度も生徒昇降口に展示として校内コンクールを実施しました。学年学級委員と生徒会中央委員の生徒のみなさんと先生方で投票を行い、金賞3点・銀賞7点が決定しました。金賞の3作品は、宇都宮市教育委員会主催いじめゼロポスターコンクールにも入選し、市の広報誌に掲載されたりや公共施設にポスターとして掲示されています。



3年1組手塚聖さん
(市コンクール最優秀賞)



2年7組小田芽咲さん
(市コンクール優秀賞)



2年4組寺上繭さん
(市コンクール佳作)

○第2回いじめ根絶集会【10月5日(水)】

第1回いじめ根絶集会で全校生徒が考えたいじめの解決方法を大きく2つに集約し、今回も生徒会執行部が作った2本の動画を視聴し、各自が自分の考えをまとめ発表しました。



【動画の視聴】



【自分の考えをプリントに記入し、近い考えに挙手】



【多くの生徒からの意見発表と生徒会からのメッセージ】

私は自分の意志がなく、他人に流されてしまうことが多いことはいじめが起こると思っています。いじめに関心を持ち、他人に流されない強い意志と相手を思いやる優しい気持ちがいじめ根絶の第一歩になります。相手の気持ちを考えた言動を心がけ、皆さんで陽東中からいじめを減らしていきましょう。

○定期的アンケート(イヤな思い調査)と教育相談の実施



本校では、今回ご紹介しました生徒の自主的な活動以外にも、教職員が生徒とのより良い人間関係の構築に努めるために、定期的なアンケート(5月・9月・10月・1月)や教育相談(6月・11月)、毎日の休み時間や昼休みの校内巡回、スタンダードダイアリーを活用など、いじめの未然防止、早期発見に取り組んでいます。保護者及び地域の皆さまには今後とも本校教育へのご支援・ご協力をお願いいたします。